

宣 言

本日、中小企業団体の代表は、“つながる ひろげる 連携の架け橋”
く幸せ紡ぎ 新しい未来へくをテーマに、戦災、震災、水災など度重なる災害
を不死鳥のように乗り越えてきた、ここ福井県福井市のフェニックス・プラザに
集い、約三万の中小企業組合等の総意を取りまとめ、その実現に向けて、共に取
り組むことを決議した。

中小企業・小規模事業者の経営は、度重なる自然災害等の発生、エネルギー・
原材料価格の高騰や賃金引上げに直面する一方、十分に価格転嫁ができない中、
さらに、人手不足、賃上げ原資の確保に苦しむなど、極めて厳しい経営状況が続
いている。その状況から一刻も早く脱却し、皆が幸せを実感できる社会の実現と
中小企業組合が持続的に成長・発展できるよう、国等に対して、迅速かつ手厚い
中小企業対策と総合経済対策を引き続き要望するとともに、次のスローガンの
もと、本大会の各決議事項の早期実現を強く求めるものである。

- 一、震災からの早急な復興、豪雨、地震対策の強化
- 一、適正な価格転嫁対策の推進と物価の安定
- 一、人材確保、生産性向上等、持続可能な成長支援策の拡充
- 一、事業承継円滑化のための対策強化
- 一、地域の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進
- 一、中小企業組合等連携組織対策の拡充強化

本日参集した一同は、厳しい経営環境を克服するために一歩でも力強く前進
すべく、中小企業組合等連携組織の強みを最大限に発揮し、積極果敢に行動する
ことを決意する。

右宣言する。

令和六年十月二十四日

第七十六回中小企業団体全国大会